

首都圏の学生は 地方企業のどこを見ているのか

— 学生の視点を知り、自社の魅力を「選ばれる理由」に変える —

—— こんな採用課題はありませんか？ ——



ナビサイトに掲載しても
エントリーが集まらない



内定を出しても
辞退されてしまう



Z世代の学生に
自社の魅力を
どう伝えればいいのか分からない

2026.10.6 (火)

13:00～16:30 (開場 12:45)

- 会場** 札幌市産業振興センター セミナールーム D
- 対象** 札幌市内及び近郊の中小企業・小規模企業の
経営者、経営幹部など
- 定員** 30 名 (先着順)
- 参加料** 無料
- 主催** 一般財団法人さっぽろ産業振興財団
- 後援** 札幌市

講師

竹内 棕哉 氏

株式会社LIT代表取締役
株式会社サッポロドラッグストアー
事業開発部EZOHUBインキュベーター
UIターン採用支援「エゾクラス」



北海道大学工学部卒業後、デロイトトーマツコンサルティングにて大手企業の組織戦略・DX戦略に従事。現在は全国の中小・ベンチャー類計100社以上の新卒採用を支援。EZOHUB TOKYOでは北海道UIターン学生コミュニティ「エゾクラス」を運営し、北海道出身学生のリアルな動向をリアルタイムに把握。Z世代に刺さる採用ブランディング・面接設計が専門。

—— 本セミナーで得られる4つの体験 ——

1

13:00～14:00
(60分)



学生のリアル × ミニワーク：自社採用の現状整理

- ・求人票・説明会・面接で、学生が企業のどこを見ているかを最新データから解説。
- ・自社が伝えたい魅力と、学生が知りたい情報の「ズレ」を整理します。

2

14:10～14:40
(30分)



地方中小企業の採用成功事例

- ・知名度、規模、立地に頼らず、学生の心を掴んで採用に成功している
地方企業の具体事例を紹介します。

3

14:40～15:30
(50分)



言語化ワーク：自社の魅力を学生目線に変換

- ・ステップ1・2を踏まえ、自社の強みを学生にしっかり響く「伝わる言葉
(キーワード)」へ書き換えるワークショップです。

4

15:40～16:30
(50分)



学生本音トーク & 質疑応答

- ・就職活動を終えた学生のリアルな「本音」をテーマに沿って引き出し、
自社の採用活動で見直すべきポイントを整理。質疑応答も行います。

